



1月の園だより



新年あけましておめでとうございます。2025年も子どもたちの健やかな成長・発達を目標に職員一丸となり尽力いたしますので、引き続きご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

1年が早く感じられる現象を心理学的に説明した「ジャンナーの法則」という法則をご存知でしょうか。この法則によると、1歳のときの1年は、全人生の1/1、2歳のときの1年は、全人生の1/2、5歳のときの1年は、全人生の1/5、50歳のときの1年は、全人生の1/50、このように年を取るごとに人間が体感する1年は相対的に短くなります。つまり、50歳の人にとっての10年間は、5歳の人にとっての1年間にあたり、5歳の人にとっての一日は、50歳の人にとっての10日にあたることとなります。人は初めてのことや、経験したことがないことをやっている時は、それが強く印象に残り、時間が長く感じます。幼児期は初めて体験することばかりで、毎日が新鮮で新しい出会いや発見がたくさんあります。矢板保育園では、子どもたちの1日は大人と比べ、学びが多く、重要であると捉えています。様々な活動を体験することで多くの経験をしてほしいと願っています。

関連して、大人になると時間があっという間に過ぎ去ってしまったと感じるのは、日々の生活に新鮮味がなくなるからだとも言われています。新年ということで今年の目標を決めて新しいことに挑戦するのも充実した1年にするためには、いいかもしれませんね。

何事もスタートが肝心

園長 守田 大樹



☆マーチング指導は、1月より、ぱんだ組・きりん組の指導となります。

当日は、体操着に名札を付けて、9:30までに登園して下さい。

☆1月18日(土)は、きりん組・ぞう組のお遊戯会です。ぱんだ組以下は通常保育を行います。全職員研修会のため、12:00までの保育とさせていただきます。ご協力お願い致します。

☆ひよこ組の園児数が増えたため、小川直子がひよこ組へ異動となります。

